

いつも、インシデント報告ありがとうございます

2018.03.20

京大病院医療安全情報101

【個人情報取り扱い-第2報-】

～他患者の書類が混入した事例～

2017年10月に同様の事例についてお知らせし、書類を事務員へ渡す際は1患者ずつクリアファイルに入れることを提案しました。クリアファイルは各部署に配布しています。

京大病院医療安全情報95をご参照ください。

事例 **診療情報提供書の誤送付**

事務員の机の上にクリップ止めされた5枚の情報提供書が郵送依頼のメモと共に置かれていた。事務員はクリップ止めされていたため1枚1枚確認せずに封筒に入れ、1枚目に記載されていた情報提供先の住所へ送付した。

後日、送付先の医療機関から「送付先の異なる患者4名分の情報提供書が混じっていた」と地域連携室に連絡があった。直ちに誤った情報提供書を回収しに行き、本来の送付先への手続きを行なった。

複数患者の書類作成等をまとめて行った場合、印刷物が混在する可能性があります。

同意書の渡し間違い（印字氏名と署名の不一致）も含めて、インシデント報告が続いています。

インシデント報告に基づいた対策です

京大病院医療安全情報101

医師が事務に書類を依頼する時は、 【1患者ずつクリアファイルに入れる】



事務の机の上に書類を重ねて置いていませんか？
ひと工夫でリスクを低減できます！

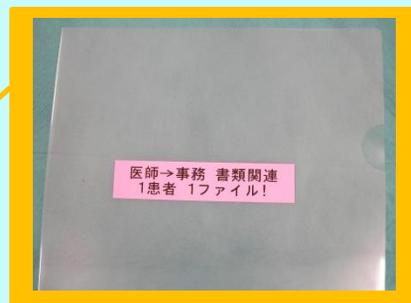
1患者ずつクリアファイルに入れて
所定の提出場所に置きましょう

5Sは
病院業務のリスク低減と
作業効率向上のために
大きな効果があります



A病棟での取り組みを紹介します

所定の提出場所近くにクリアファイルを設置



**書類提出用のクリアファイルを
全病棟に配布していますので、
活用してください！**

(ファイルが不足している場合は医療安全管理室にご連絡下さい)